学部 データサイエンス学部 学科 データサイエンス学科 学生番号 1922016 氏名 澤田大義

川島さん(JR 東日本)の研究内容を拝聴して

AIテクノロジ

今回、川島さんの講義を聞いて研究内容に対する質問や、改善に向けた自分なりのアイデアをまとめる。

まず初めに、川島さんの MaaS の研究内容は、将来的なことを本質的に捉えていてとても興味深かった。自分も将来的には、自動運転の発達、人を運ぶドローンの登場などにより MaaS の形は進化していくと考える。

それを踏まえた上で、川島さんに対する質問は二つある。一つ目は、リラックスする以外にどのような事を移動のトピックスにするのかという事だ。今回、川島さんは、移動のトピックスとしてリラックスという事を中心に話していたが、他にどのようなことを考えているのかという事を質問したい。二つ目は、将来的に電車はどのような形となるのかという事だ。自分は将来的に路線が無くなってしまうと考えているが、JR東日本にお勤めであり、MaaSの研究もしている川島さんの観点から電車が将来どのような形となるのかを質問したい。

改善に向けた自分なりのアイデアとしては、このサービスを使用していくにつれて溜まったデータを用いて、使っている人に適したレコメンドを出すようにするというものだ。そのレコメンドの精度が高くなれば、MaaSのサービスとしてだけだは無く、さらに生活に浸透して用いられるサービスになると考える。